事業番号	04　07　13

事業改善シート（28年度実施事業分）

□当初要求　□当初予算案　■補正予算案　□点検

事業名	児童相談所費 （児童相談所運営費、一時保護所運営費）	担当課	部局	県民文化部
			課・局・室	こども・家庭課
総合5か年計画	プロジェクト		E-mail	kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp
	施策の総合的展開	7-2　子育て先進県の実現 4　児童福祉の充実		
			実施期間	S39　～
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針			
	施策展開			

1　事業の概要

目指す姿	児童の最善の利益のために、児童相談所と市町村がそれぞれの役割や機能を効果的に活かし、連携・協力しながら相談援助活動を展開する。
現状（予算編成時）	改正児童虐待防止法及び改正児童福祉法において、児童相談所の役割と責務は従来に増して重要となっており、職員の資質向上等により、引き続き機能強化を図っていく必要がある。
県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務） 県民との協働による実施：実施は困難 【左記の説明、根拠法令等】 児童福祉法第12条、第33条

成果目標・事業内容

① 成果目標（H28）

・市町村等と役割分担・連携を図りつつ、児童に関する相談に適切に対応するとともに、必要に応じて適切に保護をする。

② 事業内容　（単位：千円）

項目	実施方法	H28実施内容	H28（補正前）	H28（2月補正）	H28（補正後）
児童相談所運営費	直接	児童福祉についての相談、調査、判定及び指導	39,035		39,035
児童一時保護所運営費	直接・委託	児童相談所長が必要と認めた児童の一時保護の実施又は委託（委託先：児童福祉施設、里親等）	65,433	5,241	70,674
松本児童相談所一時保護所環境改善事業（9月補正）	直接	入所児童が安心し落ち着いて過ごすことのできる居住・学習環境を確保するため、松本児童相談所一時保護所の宿泊室及び教室の改修を実施	5,930		5,930
		合計	110,398	5,241	115,639

事業コスト

区分（単位：千円）		26年度	27年度	28補正後
予算額	前年度繰越			
	当初予算	97,373	99,809	104,468
	補正予算	2,695	3,374	11,171
	合計（A）	100,068	103,183	115,639
Aの財源	一般財源	77,460	78,802	83,815
	県債			1,000
	国庫支出金	22,525	23,511	28,816
	その他	83	870	2,008
決算額（B）		93,146	97,572	
概算人件費	職員数（人）	89.00	90.00	90.00
	概算人件費（C）	734,962	743,220	743,220
概算事業費（B（A）+C）		828,108	840,792	858,859

成果目標の達成状況

項目	H26末	H27末	H28目標	H28成果	H28達成状況	H29目標

要求からの主な変更点	要求どおり